音楽のよろこび

京響メンバーによる大人の音楽教室 2018.11.26(月)
発行文責．担当事務局 田中正美 No.8（通算14）

北国からは雪のたよりも…

> 美しい絵と音楽、これらの芸術は人間にとってなくてはならないもの、人生を豊かにし、生きる希望を与え、感性を磨いてくれるもの、…見たり、聴いたりすれば、豊かに自分をでき、人生の価値は大きく変わる。平和な世は存在しないのか、芸術を愛し、人々が安心して暮らせる世の中は、いつ訪れるのでしょう。
>
> 「たどりつく力」より…（フジコ・ヘミング）Ingrid Fuzjko Hemming

前回の杉江さんのヴァイオリンいかがでしたか。ていねいなレジュメが出ていましたので、あの時の再現はいたしません。

ヴァイオリンコンチェルトというジャンルは、本当にたくさんの名曲を生んで来たのですね。多くの作曲家が、ヴァイオリンという楽器のもつ表現の巾の広さ、豊かさに身をゆだねるように、自身の力量をそそぎ込み、17世紀から今日に到るまで、作品がつくり続けられてきて、今、私達は、ライブはもちろん、メディアをも通じて知る事ができる時代にいるのだなあ等、思うのです。ヴァイオリンコンチェルトは、杉江さんが紹介、演奏された曲以外にも、まだまだ、たくさんあります。バッハは2曲、モーツァルトは五曲、その他……そしてそれぞれが美しいのです。そして、また ヴァイオリン一丁だけでなく、二つのヴァイオリンのための協奏曲として有名なバッハの作品も…また他の楽器とくみ合わされた名曲も…よく知られたブラームスのヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲も、モーツァルトの協奏交響曲は、ヴァイオリンとヴィオラのためのコンチェルトですよね。ベートーベンは、トリプルコンチェルト（ピアノ、チェロ、ヴァイオリン）もつくっています。これは名曲中の名曲なのでしょう。私たちは20世紀に生まれたからこそ、これらの曲を聴く機会を得たのです。これは聴かない手はありません。この講座を手がかりに、演奏会へ、コンサートホールへでかけましょう。演奏家の皆さんの渾身の演奏を聴く…それは人類史的な価値をもつ芸術に触れることであり、私たちが「人生の価値」を高め、前向きに生きる糧を得ることなのではないでしょうか…。

…今日は…

神吉 正さんの登場です。共演はピアノの林典子さん

弦楽器の最低音楽器 **コントラバス** を聴かせてもらえますよ!

神吉さんからいただいたプログラムを見ますと、私達のよく知っているメロディーの曲も、何曲か…。そして、オーケストラ、室内楽（弦楽合奏、ピアノ五重奏［ヴァイオリン1、ヴィオラ1、チェロ1、コントラバス1、ピアノ］その他）の中でのコントラバスの役割、弓で弾いたり（アルコ）、指ではじく（ピチカート）奏法等のおはなしがたっぷり用意されているようです。ジャンルも、クラシックといわれるものからシャンソンも…楽しみです。とても、サービス精神あふれる、楽しんでもらいたい!!という神吉さんの音楽家としてのおもいあふれる内容…。開演です…。

“?” ウ〜ム、「低音のみりょく」の発見となる予感…

☆ ちょっと予習…しましょうか!

前号にもかきましたが…

コントラバス［Kontrabss(独)
double bass(英)］

（ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロは5度ちがいの調弦）

コントラバスは…ちょっとちがう…らしい…

E A D G
ミ ラ レ ソ } 4度ちがい。

そしてC（ド）がもう一本加わる5弦のも…

形は、他の弦楽器となんかちがう

弓のもち方も…ちがう

うら板は、ふくらみがない…。

?のことは質問を…どんどん

次回は、年を越して…
…よい年になるように…
2019.1.21(月)です。
何種類かある
トロンボーンの最低音楽器?
バストロンボーン
小西元司さん登場!!です。

アンケート

みなさまの声…
ありがとうございます

とても勉強になります。今まで何回もコンサートに行っていますが、もっと早くにこんな勉強をしておけば、楽しみが3倍になったかも。
こんな楽しい会を、中学、高校の学校廻りをして下さるとどんなにいいでしょう。若い時に、このような機会を子どもたちに、持たせていくべきだ。京都市教育委員会も、このような、おしゃれな企画、教育方針を考えていくべきです。
ピアノ、ヴァイオリン…すばらしい。
若さと、インテリ感のあるピアニストさんありがとう。いつもお世話になります。いろいろな所へ出かけて、お世話する機会が多いのですが、ここでは全く何もせず、楽しませていただき感謝です。
空調も良かった…お気づかい感謝です。

大変よかった（もちろんピアノも…）祭りの日は、出来ればさけてほしい。行くのも帰るのも大変。見物する人にとっては楽しいけど、生活する人にとってはどうかな?

古くから近代にいたるまで、作曲家の曲がきけてよかった。
お話も、御自分の小さい時の事等も含めておもしろかった。
ショスタコーヴィチの曲よかった。馬が走っている様な、列車が走っているような体感でした。

ヴァイオリンコンチェルトの歴史と演奏、両方、楽しかったです

やはりバイオリンが一番ですね。一番すきな作曲家のブラームスと一番好きな曲のシベリウスを聴くことができとても良かったです。

お話はちょっと聞こえないところがありましたが、演奏はとてもすばらしかったです。間近できけてほんとによかったです。楽しいひと時有難うございました。

歴史と変遷が良くわかり、杉江さんの思い入れも良く伝わりました。協奏曲を聴き比べる機会は仲々無いので、とても貴重な経験になりました。来年度もこちらの広い会場で、グランドピアノでの演奏を希望します。申し込みも継続者の優先があっても良いかなぁ? 空席待ちの人にはどうかな 田中邦彦さま

心が洗われるような美しい音色で、ずっと聴いていたいと思える程に引き込まれました。すごく良かった。ピアノもとても良かったです! 質問されたのが、聞こえないので、わかり難いです。前の方のかただけが、わかっているような…

①色々なたくさんの内容のちがいとの説明と演奏よかったです。
②シベリウスの曲印象的で、きれいで、心が洗われる感じです
③ショスタコーヴィチのバイオリンとピアノが迫力あり、びっくり!! 好きな曲に入りました。
④弦楽の説明よかったです。

協奏曲というテーマにしぼってお話いただいたので、とても楽しく、わかりやすかったです。演奏もどれもすばらしく、特にショスタコービッチはすごかったです。来年もぜひ、杉江さんの講義をよろしくお願いします。

本当にたくさんの曲、紹介いただいて、心動かされてドキドキしたり、うっとりしたり、エネルギッシュな演奏ありがとうございました、太田さま。

来年度 2019.4以降も この講座へ、どうぞ!

はや、三年目となります。京響のメンバーの皆様も、今度は、こうしよう…ああしよう…」と新しい音楽の世界へ、受講生の皆様を、お連れするのを楽しみにしていらっしゃいます。今年度よりも定員をすこし増やして、新しい仲間をむかえ、充実した内容で開講致します。別プリントをご覧下さい!

2018年もあと1ケ月余り、私的には、いろいろ、つらいことも生起した年となりましたが、なんとか、ここまで、やってまいりました。これも皆様と1ケ月に1度音楽を通じてお会いし、講座で展開される音楽の世界があったからこそ…。アンケートで御指摘の不行届な点、今後はできるだけ改善し、来年は、より一層、豊かで、暖かな音楽講座となるよう、他のスタッフともども努力してまいりたいと思います。それでは、すこし、はやいですが、皆様がお元気でよい年でありますよう…。M.TANAKA